

民生常任委員会



〔後列〕五嶋 映司・山岡 祥二・深田 義實・高島 晃・緒方 幸一・有馬 俊一・坂本 茂・川本盛二郎・深水 格
〔前列〕石川 洋一・岡本 泰章・副委員長 正垣 安博・委員長 西岡ミチ子・宮田 研藏・坂田 清一・楠田 浩

建設常任委員会



〔後列〕大嶋 秀敏・山本 輝博・栗崎 秀人・村田 幸博・堀川 三郎・中村 勝也・原田 正義・清水 忠
〔前列〕宮中 叶・中山 弘幸・副委員長 稲田 覺・委員長 北園 國光・米田 隆男・福田 俊男・小石 義輝

建設常任委員会報告

本委員会に付託されました議案は、平成17年度一般会計暫定予算、他簡易水道、農業集落排水、公共下水道、水道事業の4特別会計暫定予算であります。3月16日から18日まで、土木部所管の各課毎に審査を致しました。

委員から、小川町の河川除草作業の委託料について質疑があり、執行部の答弁は、県から除草作業委託料をもらっており、その作業内容は、年に3回、砂川の約4kmにわたり、川の内側、外側の法面の清掃をしているとのことでした。また、老朽化した公営住宅の建て替えについて質問があり、現在小川町に1団地、松橋町に3団地を計画しているとの説明がありました。

次に、道路網の整備計画はあるのかとの質疑に、旧5町からの要望をふまえて、宇城市全体の幹線となる道路網について計画中心であるとの説明がありました。

下水道の維持管理委託料が特定の業者になつてきているのは何故か、との質疑に、機械の点検等、技術的にその内容を熟知した業者でな

民生常任委員会報告

3月定例会において、本委員会に付託されました、平成17年度宇城市一般会計暫定予算、平成17年度宇城市国民健康保険特別会計暫定予算、平成17年度宇城市老人保健特別会計暫定予算、平成17年度宇城市介護保険特別予算、平成17年度国民健康保険宇城市市民病院事業会計暫定予算について、執行部出席のもと、審査をした結果は次のとおりです。

①各支所の市民課窓口での各種証明等の手数料について

各支所とも合併直後は多かったものの、今は落ち着いてきている。ただ松橋市民センターはかなり多くなっている。今後、窓口業務について追跡調査が必要である。

②犬避妊手術補助金について

合併協議会で「平成17年度の新市本予算査定時に実施の可否を含めて、財政当局と協議の上、決すること」となっていたにも関わらず、暫定予算に計上なされた。よって承認はするものの執行については凍結することとした。

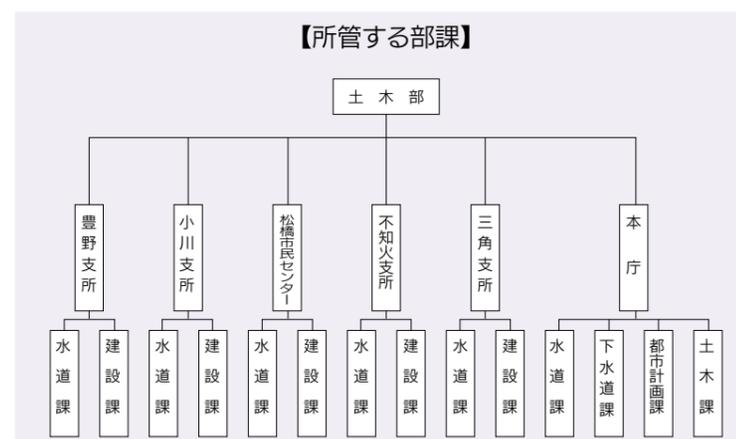
③乳幼児医療制度について

償還払いでなく、現物給付制度

ければ、運営上支障をきたす恐れがあるとの説明がありました。これに対し、委員から今後の契約にあたっては、その委託料の積算根拠について、充分精査をお願いしたいとの意見がありました。

また、今後の給水拡張計画は、小川町が19年度まで、豊野町が本年から21年度まで計画しているとのことです。

以上、本委員会の審査の報告と致します。



④児童館運営について

を實現すべきである。保育型児童館の運営費は、一般財源への依存度が大である。今後、法で定められた設置目的に沿った運営をすべきである。

⑤老人ホーム松寿園について

築20年が経過し、利用者ニーズと程遠い現状である。移転も含めて発展的に整備すべきである。

⑥市民の健康づくりについて

市民病院の地域における核施設としての活用、健康づくり推進員制度の拡充と食生活改善の啓発を進めるべきである。

以上、本委員会の審査の報告と致します。

